

令和元年度事業報告書

1. 管理施設の管理業務の実施状況

(1) 開館時間及び休館日

承認時間

開館時間

4月1日から 10月31日までの期間 午前6時から午後8時まで

11月1日から翌 3月31日までの期間 午前8時から午後6時まで

休館日

12月29日から翌1月3日まで

実施時間 上記のとおり実施しました。

(2) 維持管理状況

項目	作業内容	頻度	実施者	実施日	
植栽管理	(1)芝生管理				
	芝生刈り込み	年3回以上	直営	4月25日	
			直営	7月20日	
			直営	10月6日	
	人力除草	年1回以上	直営	4月25日	
				11月1日	
	(2)樹木管理				
	高中木剪定	年1回以上	7月20日	11月1日	
	低木植栽刈り込み	年1回以上	7月20日	11月1日	
	人力除草	年1回以上	7月20日	11月1日	
施設管理	消防設備保守点検	年2回	8月8日	2月10日	
	フォークリフト定期自主点検	年1回	10月9日		
	ホイローダ一定期自主点検	年1回	2月7日		
	浄化槽保守点検	年1回	7月31日	3月25日	
	施設点検	毎日	直営		
	施設補修	随時	別添による		
	施設内清掃	毎日	直営		
清掃	管理棟清掃	毎日	直営		
	管理棟定期清掃				
	キャンプ場・多目的施設トイレ清掃(4月～10月)	週3回	直営	火・木・土	
	キャンプ場・多目的施設トイレ清掃(11月～3月)	週3回	直営	火・木・土	
	多目的施設 清掃(トイレを除く)	週1回	直営	毎週火曜日	
	管理棟 ワックス清掃	年2回	7月30日	12月22日	
	管理棟 ガラス清掃	年2回	7月30日	12月22日	
	管理棟 フード、換気扇、絨毯	年2回	7月30日	12月22日	
	管理棟 シャワー室(4月～9月)	週1回	直営	毎週月曜日	
	管理棟 シャワー室(10月～3月)	月2回			
	浄化槽清掃		年4回	6月21日	9月23日
				12月17日	3月12日
				12月10日	3月14日

別 添

施設補修状況

税抜

修繕箇所	修繕内容	請負業者	実施期間	費用
キャンプ場南トイレ	照明器具取替		4月	4,432
自社クレーン	塗装		5月	410,400
ハーバー室	カーテン交換		6月	28,652
東ヤード	水道栓取替		6月	13,834
シャワー室	スノコ修理		6月	3,780
西ヤード	散水栓修理		6月	20,088
炊事室	水道パイプ取替		7月	3,888
草刈機	部品交換		9月	3,186
キャンプ場電柱	配線断線修理		10月	6,480
2号栈橋係留ブイ	係留ブイ取替		11月	146,718
東ヤード	係船環修理		2月	140,250

2. 管理施設の使用状況

利用者数

区 分		利用者数
宿泊者	(学生)	20
	(一般)	22
キャンプ場	区画数	1099

施設の利用状況

区 分		利用数	単位
マリーナ管理棟	研修室	7	回
	研修室(宿泊)	42	人
	シャワー	416	回
マリーナ多目的施設	ドライルーム	3	日
	シャワー	40	回
係留施設	一般使用	50	艇
保管施設	一般使用	280	艇
揚降施設		484	回
給水施設		0	m ³
陸上電気施設		0	時間
多目的広場		1	回

年間利用施設の利用状況 ※専用使用

区 分		利用数	単位
マリーナ管理棟	専用使用	861	m ²
	艇庫	8	区画
	ロッカー	0	個
マリーナ新艇庫	専用使用	118	m ²
	艇庫	17	区画
係留施設	専用使用	59	艇
保管施設	専用使用	91	艇

3. 管理施設に係る利用料金の収入の実績

利用料金収入(令和 元 年度)

区 分		収入額
マリーナ管理棟	専用使用 (㎡使用)	265,000
	艇庫	475,000
	研修室	234,000
	研修室(宿泊)	43,000
	炊事室	135,000
	食事室	276,000
	ロッカー	0
	シャワー	54,000
マリーナ多目的施設	ドライルーム	4,000
	シャワー	5,000
マリーナ新艇庫	専用使用 (㎡使用)	764,000
	艇庫	1,010,000
係留施設	一般使用	737,000
	専用使用	9,270,000
保管施設(一般使用)	デインギーヨット及びボート	1,154,000
	その他	0
保管施設(専用使用)	デインギーヨット及びボート	11,800,000
	その他	0
揚降施設		622,000
船舶給水施設		37,000
キャンプ場		1,533,000
陸上電気施設		0
多目的広場		8,000
自主事業		1,053,000
	合計	29,479,000

4. 管理施設の管理に係る経費の収支の状況

(単位:円)税抜

区 分		計画額	決算額	差引増減額	備考
収入項目	利用料金収入	27,300,000	28,426,000	1,126,000	
	その他(自主事業)	750,000	1,053,000	303,000	
	その他	100,000	0	▲ 100,000	
収入 計		28,150,000	29,479,000	1,329,000	

支出項目	人件費	16,150,000	17,459,000	1,309,000	
	旅費	880,000	904,000	24,000	
	需用費(消耗品費)	730,000	1,418,000	688,000	
	需用費(光熱水費)	3,830,000	3,290,000	▲ 540,000	
	通信費	330,000	343,000	13,000	
	広告宣伝費	300,000	46,000	▲ 254,000	
	保険料	350,000	352,000	2,000	
	清掃管理業務費	2,220,000	1,406,000	▲ 814,000	
	使用料	0	0	0	
	租税公課	60,000	36,000	▲ 24,000	
	修繕料	710,000	847,000	137,000	
	保守点検費	250,000	207,000	▲ 43,000	
	管理組合負担金	500,000	500,000	0	
	その他(備品)	305,000	39,000	▲ 266,000	
	その他(交流会)	100,000	0	▲ 100,000	
	その他(レンタル)	250,000	193,000	▲ 57,000	
	その他(普及活動)	915,000	50,000	▲ 865,000	
支出 計		27,880,000	27,090,000	▲ 790,000	

5. その他管理の状況を把握するために甲が必要と認める事項

自主事業の実施状況

① 修理・曳航等サービス事業

通年実施

曳航・海上整備事案

4月13日	雲津沖～マリーナ	推進機トラブル
5月14日	美保湾～マリーナ	ロープ・漂流網巻込
7月4日	中野港～マリーナ	機関トラブル
7月4日	地御前～マリーナ	座礁
7月17日	大篠津～マリーナ	機関トラブル・座礁
1月12日	美保湾～マリーナ	機関トラブル

海上修理

7月8日	美保湾沖	海上修理
1月23日	米子沖	海上修理

② レンタルボート事業

H31. 4～R2. 3実施	36組(109名)利用
----------------	-------------

② レンタル三輪車事業

H31. 4～R2. 3実施	16名利用
----------------	-------

③ 小型船舶操縦士の資格取得講習会の開催

教習艇の保管開始により、幹旋のみ実施

講習開場提供

6/6,22,23 8/17,24,25 9/22,23,28,29 10/26
10/26 11,20,21,22,28,29,30 12/1,14,15,16,17
1/25,26,28,29 2/4,5,25,26 3/14,15,17

④ 損害保険代理業、飲料水及び食品の販売、遊漁船の幹旋

ボート保険の代理・自動販売機設置

⑤ イベント等

○釣り大会

11/16-17 シーバス釣り大会

○ボート・ヨット試乗体験会

8/3-4 「海で遊ぼう」

○地域イベントの誘致

4/22～26	境消防署潜水訓練
5/3～5	第35回高校選抜ヨット選手権大会
6/26-7/24	2019レーザー級世界選手権大会
7月27日	カノン杯ヨットレース
7月27日	美保湾ヨットクラブレセプション
7月28日	大漁カップヨットレース
8/3-4	「海で遊ぼう」
8月6日	スズキマリン講習会
9/11-13	境消防署潜水訓練
10月6日	日本犬品評会(多目的広場)
10月20日	境港親とこどもの劇場
11/25-26	境消防署潜水訓練
12月7日	境港親とこどもの劇場

○施設利用の誘致

管理棟宿泊	邑久高校	4/27～29
	くにびき自然学校	3/25-26

管理棟利用	鳥取県セーリング連盟	4月14日	食事室
	通訳ボランティア交流会	6月8日	研修室
	世界大会安全協議会	6月20日	食事室
	美保湾ヨットクラブレセプション	7月27日	東ヤード
	バドミントンクラブ慰労会	7月27日	食事室
	スズキマリン講習会	8月6日	食事室
	世界大会慰労会	8月6日	食事室
	境一中女子バレー部慰労会	10月5日	食事室
	境港親とこどもの劇場	10/19-20	研修室
	世界大会実行委員会	10月21日	食事室
	境港親とこどもの劇場	12月7日	研修室
	バドミントンクラブ慰労会	1月13日	食事室
	慰労会	2月2日	食事室

⑥ 船艇上下架用クレーン設備の設置、運営

上下架回数 2, 261回以上(年間)